



Sponsored by
タウンワーク
TOWNWORK

「Campus Life+1 2018」エントリー者を紹介!

僕の私のDream Photo Library



| 宮城学院女子大学 | 学芸学部4年生 | 勝又 唯さん | 22歳 |

宮城県石巻市出身。大学では食品の栄養について学ぶ。来年からは地元の病院で管理栄養士として働く予定。

dream_Katsumata



#勝又さんが好きな品種「バターナッツかぼちゃ」
#甘くナッツ風味があるのが特徴

dream_Katsumata



#かぼちゃ好きが友人にも伝わり、
友人たちからは「かぼりん」と呼ばれている

夢のタイムライン

dream_Katsumata



#勝又さんがつくったかぼちゃ料理
#かぼちゃとクリームチーズのサンドイッチ
#かぼちゃサラダとほうれん草のサンドイッチ
#かぼちゃのポタージュ

dream_Katsumata



#スーパーでかぼちゃを物色する勝又さん
#週に一度は必ずかぼちゃを食べる

有名パティシエ×かぼちゃのパフェを!!

私の青春時代は、かぼちゃとの出会いにより大きく変わりました。きっかけは中学2年生のある日のこと。母親が近所さんからいただいたかぼちゃを弁当のおかずにしたのですが、それが見事なまでに、かぼちゃ一色だったのです。ひき肉とかぼちゃのはさみ揚げ、かぼちゃのきんぴら、肉巻きかぼちゃ...

弁当箱を開けた私は、一瞬その目を疑いました。しかし、食べてみるとどれもおいしく、私はすぐにかぼちゃに夢中になりました。さらにかぼちゃは、ベーターカロテンが豊富で体にいい。その無限の可能性に興味を持つようになりました。大学でひとり暮らしをするようになったのですが、その際もか

ぼちゃは大活躍。かぼちゃのそばろあんかけやバターソテー、かぼちゃご飯にかぼちゃのスープなど、これまでいくつものかぼちゃ料理が私の胃袋を満たしてくれました。そんな今の私の夢は、有名パティシエに、様々なかぼちゃの品種を使ったパフェを作ってもらい、食べることです。

応募要項

【応募資格】●現在、大学(院)生、短大生、専門学校生、高校生、高等専門学校生、高等専修学校生の方(20歳未満の方は保護者同意の上で応募ください)●日本国内に在住している方。国籍は問いません。●団体での応募も歓迎(最終選考出場は1チーム5人までとする)●2019年3月に東京にて開催予定の最終選考に参加いただける方※詳細は一次選考合格の方へご連絡の際にお知らせいたします。●過去に「Campus Life+1」にご応募いただいた方の応募も可能です。

右下のURL、2次元バーコードからサイトにアクセスし、必要項目をご記入ください。

エンタク 検索 <http://entac.jp/>

応募期間:2018年7月20日(金)~2019年1月20日(日)



主催: **ENTAC!**
enjoy talking campus

協賛: **TOWNWORK**

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク!」
TEL052-241-8100 (受付時間/平日9:00~18:00)

RECRUIT